

EX-G Bluetooth BlueLED マウス M-XG4BB シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム EX-G Bluetooth BlueLED マウス「M-XG4BB」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
「M-XG4BB」シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス 5 ボタン光学式マウスです。
このマニュアルでは「M-XG4BB」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-XG4BB」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

- 絵表示の意味**
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- ⚠ 「してはいけないこと」を示します。
- ❗ 「しなければならぬこと」を示します。
- 📖 「注意していたいただきたいこと」を記載しています。
- 📖 「お読みいただきたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

- ⚠ 「してはいけないこと」を示します。
- ❗ 「しなければならぬこと」を示します。
- 📖 「注意していたいただきたいこと」を記載しています。
- 📖 「お読みいただきたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- ⚠ 警告**
本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ❗ 注意**
本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- ❗ 注意**
本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ❗ 注意**
本製品の分解や改造、修理などを自分で行わないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- ❗ 注意**
本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- ❗ 注意**
本製品を次のようなところには置かないでください。
・ 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
・ 暖房器具の周辺など高温になるところ
・ 多湿なところ、結露をおこすところ
・ 平坦でないところ、振動が発生するところ
・ マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
・ ほこりの多いところ

- ❗ 注意**
本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- ❗ 注意**
本製品を次のようなところには置かないでください。
・ 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
・ 暖房器具の周辺など高温になるところ
・ 多湿なところ、結露をおこすところ
・ 平坦でないところ、振動が発生するところ
・ マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
・ ほこりの多いところ
- ❗ 注意**
本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- ❗ 注意**
・ パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
・ 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
・ ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。
・ 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

- 電池について**
⚠ 注意
本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

- お手入れのしかた**
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

- 本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には FH-SS 方式を採用し、干渉定数は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
・ 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
・ 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

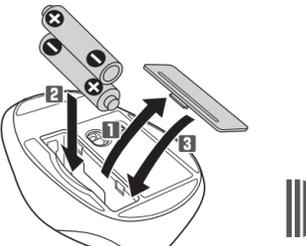
- ⚠ 警告**
誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。また外部から強い電波の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する。動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
・ 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
・ 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

- 本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- マウス本体..... 1 個
 - 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池..... 2 本
 - ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)..... 1 部

マウスの使用方法

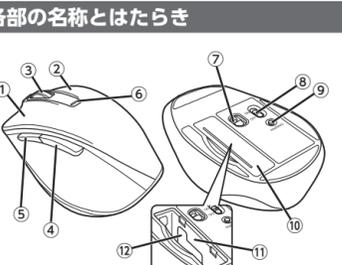
Step 1 電池を入れる



- 電池カバーを取り外します。
- 電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。
種類が違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
・ 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池カバーを元通りに取り付けます。

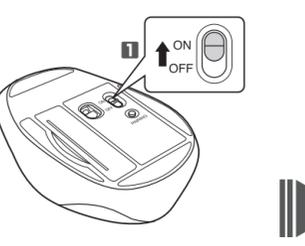


各部の名称とはたらき



- 1 左ボタン**
パソコンの操作の左クリックに使います。
- 2 右ボタン**
パソコンの操作の右クリックに使います。
- 3 ホイール**
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
- 4 「戻る」ボタン / 5 「進む」ボタン**
「進む」ボタン
Web ブラウザで「進む」の操作ができます。
「戻る」ボタン
Web ブラウザで「戻る」の操作ができます
- 6 ペアリングランプ / 電池残量表示ランプ**
・ ペアリング待機状態の時、ランプが赤色で点滅します。
・ 電源を入(ON)にしたときに一定時間点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、ランプが赤色で点滅します。
- 7 光学式センサー**
マウス本体に電源が入ると青色で点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※ センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
- 8 電源スイッチ**
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。
ONにする ONにする
- 9 ペアリングボタン**
パソコンの Bluetooth® モジュールまたは Bluetooth® アダプターとのペアリングに使用します。
- 10 電池カバー**
このカバーを取り外して、電池を入れます。
- 11 電池収納部**
電池を収納します。
- 12 電池取り出しシート**
電池を電池収納部から取り出すときに使います。

Step 2 電源をオンにする



- 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。電池残量表示ランプが一定時間赤色に点灯します。
※ 電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。
- マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。
マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
※ 省電力モードから復帰後 2～3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。



Step 3 パソコンとペアリングする

- ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ここでは Windows®、Macintosh 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いのパソコンや Bluetooth® アダプタによっては独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。
- ペアリングが完了するまでのパソコン操作は、今までお使いのマウスまたはタッチパッドで行ってください

Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合

- 通知領域にある Bluetooth アイコン(1)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。「Bluetooth デバイスの管理」画面が表示されます。



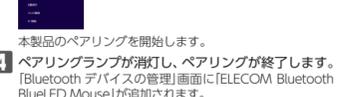
- 「Bluetooth デバイスの管理」画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペアリングボタンを 2～3 秒押し、離します。



- 「Bluetooth デバイスの管理」画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペアリングボタンを 2～3 秒押し、離します。

Windows® 7、Windows Vista® の場合

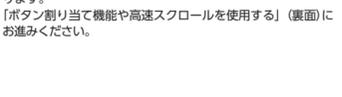
- 通知領域にある Bluetooth アイコン(1)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。



- 「Bluetooth デバイスの管理」画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペアリングボタンを 2～3 秒押し、離します。

Windows® XP の場合

- タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコン(1)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。Bluetooth デバイスの追加画面が表示されます。



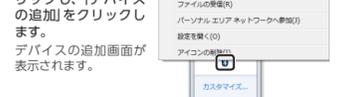
- 「Bluetooth デバイスの管理」画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペアリングボタンを 2～3 秒押し、離します。



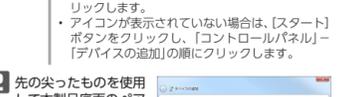
- 「Bluetooth デバイスの管理」画面で、先の尖ったものを使用して本製品底面のペアリングボタンを 2～3 秒押し、離します。

OS X 10.8.5 の場合

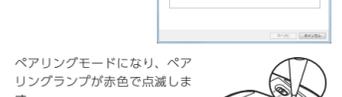
- Bluetooth® メニューから「Bluetooth® 環境設定を開く...」をクリックします。Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。



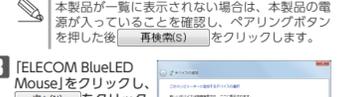
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



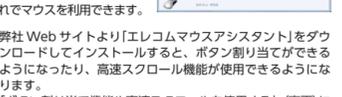
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。

OS X 10.9 の場合

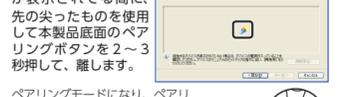
- Bluetooth® メニューから「Bluetooth® 環境設定を開く...」をクリックします。Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。



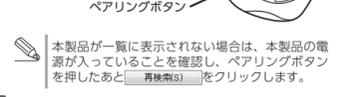
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



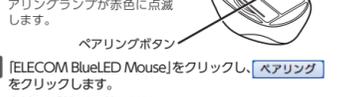
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。

Mac OS X 10.6、OS X 10.7、OS X 10.8 の場合

- Bluetooth® メニューから「Bluetooth® 環境設定を開く...」をクリックします。Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



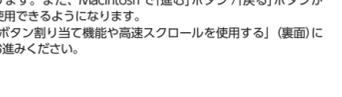
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



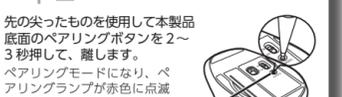
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。

Mac OS X 10.6、OS X 10.7、OS X 10.8 の場合

- Bluetooth® メニューから「Bluetooth® 環境設定を開く...」をクリックします。Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。



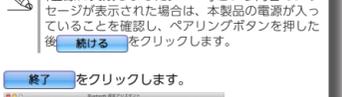
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



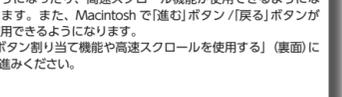
- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。



- Bluetooth® メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックします。

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用するには、エレコムマウスアシスタントをインストールする必要があります。
エレコムマウスアシスタントは、マウスをより有効に使用するためのソフトウェアです。
エレコムマウスアシスタントを使うと、特別なボタンや機能に対して、ユーザーが好きな機能を設定することで、自分好みの操作を行うことができます。

エレコムマウスアシスタントの特徴

① ボタンへの機能割り当て

ボタンへ機能を割り当てることが可能です。3つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当てすることもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを使用するプログラムに割り当てることができます。ワードはワード用のプロファイル、エクセルはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

③ 高速スクロール

エクセルやPDF文書など、縦方向に長いデータの場合、ホイールを何回も回転させるのは一苦労です。高速スクロールを使うと、スクロールを自動で行ってくれるので、非常に便利です。

④ ジェスチャー機能

マウスの動きに対して機能を割り当てることができます。マウスの上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で4段階までの組み合わせが可能で、合計約160通りのジェスチャーを使用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコムマウスアシスタントを入手する

エレコムマウスアシスタントを入手するには下記弊社Webサイトにアクセスし、最新版ドライバーをダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

※Windows®RT 8.1は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコムマウスアシスタント Windows 版をインストールする

- インストールする前に・・・
 - 本製品をパソコンとペアリングしておいてください。詳細は、「Step3 パソコンとペアリングする」(表面)を参照してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
 - すべてのWindows®プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

※以降のインストールプログラムの画面はOSによって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx.exe」をダブルクリックします。

※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 インストーラが起動します。

ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、「はい」または「続行」をクリックします。

3 OK をクリックします。

他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。
旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

4 はい をクリックします。

下記手順でインストールを続けてください。
① OK を押してメッセージを閉じます。
②「ELECOM_Mouse_Installer_xxxx.x」を、キーボードの[Control]キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
③警告メッセージが出たら「開く」を選択します。

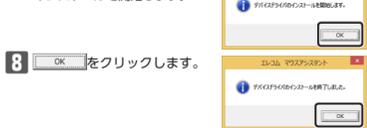
5 Windows®8以降をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、「左へ(←)」をクリックします。



6 はい をクリックします。



7 OK をクリックします。インストールを開始します。



8 OK をクリックします。



これでエレコムマウスアシスタント Windows®版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして設定画面を開くをクリックします。
- ※Windows®8.1、Windows®7で通知領域に「E」が表示されている場合は、「E」をクリックしてアイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコムマウスアシスタント Mac OS X 版をインストールする

- インストールする前に・・・
 - 本製品をパソコンとペアリングしておいてください。詳細は、「Step3 パソコンとペアリングする」(表面)を参照してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
 - すべてのWindows®プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.dmg」をダブルクリックします。

デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウィンドウが表示されます。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

インストーラが起動します。

① OS X 10.8以降で「ELECOM_Mouse_Installer_xxxx」は開発元が未確認のため開けません」と表示される場合



下記手順でインストールを続けてください。
① OK を押してメッセージを閉じます。
②「ELECOM_Mouse_Installer_xxxx.x」を、キーボードの[Control]キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
③警告メッセージが出たら「開く」を選択します。

3 続ける をクリックします。



旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、「キャンセル」または「閉じる」をクリックしアンインストールを行ってください。

4 続ける をクリックします。



5 インストール をクリックします。



6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、ソフトウェアをインストール をクリックします。

Mac OS X 10.6.x、OS X 10.7.xの場合は「OK」をクリックしてください。



7 インストールを続ける をクリックします。



これでエレコムマウスアシスタント Mac OS X 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dockに登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみDockにアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse」をクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

- ▶本製品の電源、接続機器のBluetooth®機能またはBluetooth®アダプターがONになっていないことを確認してください。
- ▶本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状態を確認してください。

- ▶ペアリング中はペアリングランプがゆっくりと赤色で点滅します。
- ▶パソコンのBluetooth®機能およびBluetooth®アダプターについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

▶パソコンとマウス本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。パソコンの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、パソコンとマウス本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところで、マウスをパソコンに近づけてください。

▶BlueLED光学式センサーは、光が完全に透過するガラス面や完全にフラットな面の上ではトラッキング能力が低下する場合があります。BlueLED光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

▶スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでパソコンをマウスに近づけてください。

▶本製品を複数で使用したとき、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

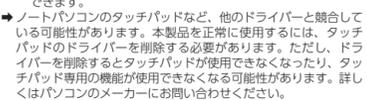
▶電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

▶本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で電池が自然放電し消費していることがあります。

▶電池の残量が少なくなると、電池残量表示ランプが赤色で点滅します。

▶マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

▶ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。



カーソルの移動速度を調整する

マウスカーソルの移動速度が速かったり遅かったりするときには次の手順で調整してください。

■ Windows® の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

• Windows®8.1、Windows®RT 8.1の場合
1.画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

• Windows®7の場合
1.[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

• Windows Vista® の場合
1.[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。

• Windows®XPの場合
1.[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[マウス]をクリックします。

2 ポインター オプション (ポインタ オプション) タブを選択します。



3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでマウスカーソルの移動速度を調整します。

■ Macintosh の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。「マウス」設定画面が起動します。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってカーソルの速度を調整します。



OS X 10.7以降の場合、上下スクロール方向が従来とは逆になっています。「スクロールの方向: ナチュラール」のチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。



エレコムマウスアシスタント Windows 版のアンインストール方法

エレコムマウスアシスタント Windows®版を再インストールする場合は、いったんエレコムマウスアシスタント Windows®版をアンインストールしてください。

① 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。

•すべてのWindows®プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 Windows®8.1の場合は、画面左下のスタートボタンを右クリックして「コントロールパネル」をクリックします。Windows®7、Windows Vista®、Windows XPの場合は、スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。

以下のいずれかの操作を行います。

•Windows®8.1、Windows®7、Windows Vista®の場合
「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリックします。

•Windows®XPの場合
「プログラムの追加と削除」をクリックします。

2 インストールされているプログラムの一覧から「エレコムマウスアシスタント4」を選択し、「アンインストール」または「削除」(Windows®XP)をクリックします。

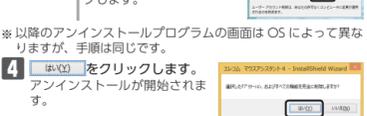
※「マウスアシスタント4」の番号は、バージョンによって異なる場合があります。

Windows Vista®で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」をクリックします。

3 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。

パソコンを再起動します。

4 はい をクリックします。アンインストールが開始されます。



5 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。



これでアンインストールは完了です。

基本仕様

製品名	EX-G Bluetooth BlueLED マウス
製品型番	M-XG48B シリーズ
対応機種	Bluetooth®HIDプロファイル対応機器 (Bluetooth®に対応していないパソコンでご利用の場合は、HIDプロファイルに対応したBluetooth®アダプターが必要です。)
対応OS	Windows® 8.1、Windows® RT8.1、Windows® 7、Windows Vista®, Windows® XP、Mac OS X 10.6、OS X 10.7、OS X 10.8、OS X 10.9 (各OSの最新バージョンのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
対応Bluetooth®バージョン	Bluetooth®3.0/2.1+EDR/2.1/2.0+EDR/2.0
カウント数	1600 カウント
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	FHSS 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約10m 磁性体(鉄の机など): 約3m ※弊社現場でのテスト値であり保証ではありません。
外形寸法	W64.7 mm × D90.2 mm × H38.2 mm
動作温度/湿度	5℃～40℃ / ～90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度/湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、単4形ニッケル水素2次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間: 約142時間 連続待機時間: 約170日 想定使用可能時間: 約214日間 (1日8時間のパソコン操作中5%をマウス操作に割り当てた場合)

1 Dockに登録されているアイコンを削除します。

Dockから削除

Dockのアイコンを削除するには、「システム環境設定」→「アクセシビリティ」(Mac OS X 10.6.x、OS X 10.7.xの場合は「ユニバーサルアクセス」)内の「補助装置にアクセスできるようにする」にチェックが入っている必要があります。

2 Finderで「アプリケーションフォルダ」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Uninstall」をダブルクリックします。

3 OK をクリックします。

4 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、をクリックします。

5 アンインストールが終了したら、「再起動」をクリックして、Macintoshを再起動します。

これでアンインストールは完了です。

ユーザーサポートについて

【よくある質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL: 0570-084-465
FAX: 0570-050-012
【受付時間】
9:00～19:00
年中無休

各種機器との設定方法はえれさぼで検索!

えれさぼ 検索

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容
1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2.以下の場合には、保証対象外となります。
(1)保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2)保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(シート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3)保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4)弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5)弊社が定める機器以外に接続、または組み込みで使用し、故障または破損した場合。
(6)通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える湿度、湿度、振動等により故障した場合。
(7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8)地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9)その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3.修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、粉砕防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

■有効範囲
10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

EX-G Bluetooth BlueLED マウス
M-XG48B シリーズ
ユーザーマニュアル
2014年6月1日第1版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦艦物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要となります。
・Windows およびWindows ロゴは、マイクロソフトの企業グループの商標です。
・Mac、Mac OS、Macintosh は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

切り取った保証書をこちらに貼って保管してください。